

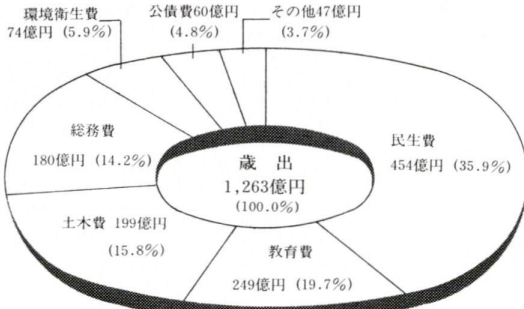
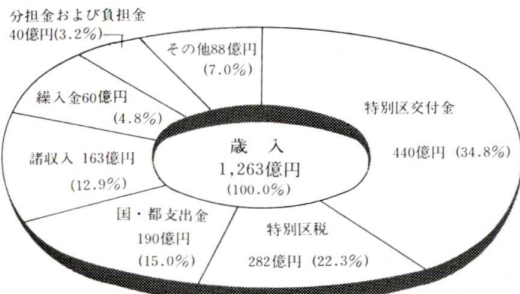


# 本橋 広報

発行/東京都足立区 〒120 足立区千住一丁目4-18 ☎(82) 1111 編集/企画部広報課

**法律相談**  
 ●区役所1階区民相談室  
 相談日は、毎週月・木曜日、午後1時～4時  
 ●第二庁舎会議室  
 相談日は、毎月第三水曜日、午後1時～4時  
 ※ともに予約制(電話予約可能)  
 ≪月2回(5日、20日)発行≫

## 一般会計の財源別・目的別内訳



**昭和60年度足立区予算案概要** (単位千円)

区分	昭和60年度 当初予算額A	昭和59年度 当初予算額B	対前年度当初予算額		%
			A-B	C	
一般会計	126,278,185	112,317,144	13,961,041	12.4	12.4
国民健康保険 特別会計	27,210,884	25,129,390	2,081,494	8.3	8.3
老人保健医療 特別会計	14,739,896	12,666,766	2,073,130	16.4	16.4
合計	168,228,965	150,113,300	18,115,665	12.1	12.1

**福祉**  
 ●老人福祉  
 老人人口の増加が急速ななかで、老人福祉の需要はますます増加しています。昨年まで、七十五歳以上の老人全員に「敬老金」を支給していましたが、これを改め、喜寿、米寿を迎えた方々を対象にした記念品の単価を増額します。これにより、約六千万円の節約が図られます。この経費は、ねたきり老人に対する巡回入浴、理髪サービス、訪問看護、家庭看護員の派遣など、真に福祉サービスを増やすための充実にあてられます。また、生きがい対策である高齢者事業団の作業所の運営にもあてられます。

●児童福祉  
 乳幼児のすくやかな成長を願い、親の育児不安を解消するための相談、臨床検査センターに統合、並架し、公書関係の検査も行うようになります。

●心身障害者福祉  
 目の不自由な方へのガイドヘルパー派遣事業の拡充、重度心身障害者の巡回入浴回数など、中央本町保健相談所を改装中ですが、この中検査センター(仮称)を併設します。

●保健  
 保健サービスの充実のため、北千住駅前自転車駐車場の有料・登録制を実施しています。また、西千住駅前自転車駐車場の無料・登録制も併設します。

昭和六十年度の区予算案が決定しました。新年度は、生活基盤の整備、活力と、れあいのあるまちづくり、福祉と健康の充実、災害に強いまちづくり、教育の充実、区民サービスの向上を重点施策とし、積極的な年間総決算を編成しました。さらに、施策全般に文化性をとり入れ、魅力あるまちづくりに向けて財源を配分しています。また、国の補助金削減や区民の行政改革への要望にたいえるため、事務事業の見直しを徹底し、経費の削減に努めるとともに、職員定数を抑制し、行政の健全化、効率化をはかっています。この予算案は、三月の区議会を審議されることとなります。

# 魅力あるまちづくりを

## 昭和六十年度予算案発表

**経費の節減で住民サービスの充実**  
 区では、厳しい財政状況のなかで、区政を積極的にすすめるため、不要不急の事務事業の廃止や改善をする一方、内部経費の削減、施設や仕事の増加に伴う職員数の抑制に努めてきました。その結果、昭和五十七年度から五十九年度の三年間で十六億八千万円の経費を節約しました。新年度の予算編成にあたっては、五億二千万円を節約します。これらの財源は、公園やコミュニティ道路の造成などの快活なまちづくりのため、ねたきり老人のサービス、心身の不自由な方々のための福祉の充実にあてられます。

**生活環境**  
 ●自転車駐車場の整備  
 区民の皆さんの協力により、すでに、竹の塚駅をはじめ四つの駅前の放置自転車を退かしました。また、西千住駅前、北千住駅前自転車駐車場の無料・登録制も併設します。

●河川水路総合利用計画の策定  
 区内河川水路の利用計画を本構想を策定し、重点項目として、葛西水の親水公園化を検討します。

**区民サービス**  
 ●住民情報漢字オンラインシステムの導入  
 システムの導入により、転出入等の手続き、各種証明の発行がスムーズになり、市民サービスの向上が図られます。

●情報公開制度の推進  
 昭和六十一年四月の制度実施を自主に、本庁舎、中央本町庁舎、出張所、北千住駅前サービスセンターを率先して、文書目録などをオンライン化することを目指しています。

**ブロックセンター**  
 区では、十三ブロックに設置(A・V)を設置し、今後の導入計画を検討するための実験校とします。この装置は、児童が映像をみながら、興味深く学習できることを目的として、また、検討してきた、語学学習装置についても、新年度から、順次本格的に導入していきます。このほか、青少年の健康育成のための事業も充実します。

**教育**  
 ●学校教育  
 小学校一校に、放送放映装置(A・V)を設置し、今後の導入計画を検討するための実験校とします。この装置は、児童が映像をみながら、興味深く学習できることを目的として、また、検討してきた、語学学習装置についても、新年度から、順次本格的に導入していきます。このほか、青少年の健康育成のための事業も充実します。

**社会教育**  
 国際青年の推進のため、青年の主張大会を開催し、青年団体開催の万人フェスティバルを奨励します。また、「ボランティア保険」といわれる、社会教育活動主催者責任制度が発足します。これは、ボランティア活動中発生した事故の補償を責任補償するもので、損害賠償責任保険と傷害保険が含まれます。

**生活基盤の整備**  
 公共下水道の整備 63億1368万円  
 ●補助258号線立体化(4ヵ年事業第1年次) 6億4733万円  
 ●コミュニティ道路造成(2ヵ所) 7669万円  
 ●細街路整備の補助 4262万円  
 坂川護岸改修による散策道の設置(4ヵ年事業第2年次) 3億1177万円  
 ●環境整備モデル事業(原地区基本構想策定の調査) 941万円  
 ●緑化基本計画の策定 557万円  
 ●河川水路総合利用計画の策定 800万円  
 自転車駐車場の設置管理 3億7395万円  
 活力とふれあいのまちづくり  
 市街地再開発(綾瀬一丁目地区事業補助費) 4億1356万円

**中小企業融資** 1億813万円  
 都市提携の推進 3673万円  
 ●移動動物園の開催等 482万円  
**福祉と健康の充実**  
 ●老人生活実態・意識調査 186万円  
 ●老人福祉ボランティア普及事業 296万円  
 ●ねたきり老人理髪サービス 228万円  
 ●ねたきり老人巡回入浴 3796万円  
 ●身体障害者自動車燃料費助成 690万円  
 ●ガイドヘルパー派遣助成(視覚障害者1・2級) 105万円  
 ●重度心身障害者巡回入浴 587万円  
 ●老人館(児童館併設)の建設(千住5丁目、綾瀬) 5億7398万円  
 ●中央本町保健相談所改築(2ヵ年事業第1年次)検査センター(仮称)併設 3億809万円

**災害に強いまちづくり**  
 ●防災行政無線の設置(中央本町庁舎) 2億4534万円  
 ●補助190号線沿い不燃化促進調査 535万円  
 ●大繁排水場(仮称)建設 2億9223万円  
**教育の充実**  
 ●校舎建設(新設2校、設計委託2校) 14億6852万円  
 ●校舎窓枠改修・校舎内外装 1億1036万円  
 ●教育機器実験校運営(放送放映装置新設1校など) 4679万円  
 ●音楽鑑賞教室 1864万円  
 ●児童生徒の健全育成(児童生徒の意識行動調査) 1073万円  
 ●青少年非行化防止実践活動(地域ぐるみ清掃) 897万円

**国際青年の推進** 698万円  
 ●社会教育活動主催者保障保険加入 297万円  
 ●地域体育振興補助 500万円  
 ●江北センター(仮称)建設 11億8822万円  
 ●保健センター(仮称)建設(2ヵ年事業第2年次) 9125万円  
 ●郷土資料館(仮称)建設(2ヵ年事業第2年次) 3363万円  
 ●区民サービスの向上  
 中央本町庁舎建設(2ヵ年事業第2年次) 38億152万円  
 出張所建設など 1億2498万円  
 住民情報漢字オンラインシステムの導入 5億105万円  
 情報公開制度の推進 1863万円

## 昭和60年度主な事業

生活基盤の整備	公共下水道の整備	63億1368万円	●補助258号線立体化(4ヵ年事業第1年次)	6億4733万円	●コミュニティ道路造成(2ヵ所)	7669万円	●細街路整備の補助	4262万円	坂川護岸改修による散策道の設置(4ヵ年事業第2年次)	3億1177万円	●環境整備モデル事業(原地区基本構想策定の調査)	941万円	●緑化基本計画の策定	557万円	●河川水路総合利用計画の策定	800万円	自転車駐車場の設置管理	3億7395万円	活力とふれあいのまちづくり	市街地再開発(綾瀬一丁目地区事業補助費)	4億1356万円																			
中小企業融資	1億813万円	都市提携の推進	3673万円	●移動動物園の開催等	482万円	福祉と健康の充実	●老人生活実態・意識調査	186万円	●老人福祉ボランティア普及事業	296万円	●ねたきり老人理髪サービス	228万円	●ねたきり老人巡回入浴	3796万円	●身体障害者自動車燃料費助成	690万円	●ガイドヘルパー派遣助成(視覚障害者1・2級)	105万円	●重度心身障害者巡回入浴	587万円	●老人館(児童館併設)の建設(千住5丁目、綾瀬)	5億7398万円	●中央本町保健相談所改築(2ヵ年事業第1年次)検査センター(仮称)併設	3億809万円																
災害に強いまちづくり	●防災行政無線の設置(中央本町庁舎)	2億4534万円	●補助190号線沿い不燃化促進調査	535万円	●大繁排水場(仮称)建設	2億9223万円	教育の充実	●校舎建設(新設2校、設計委託2校)	14億6852万円	●校舎窓枠改修・校舎内外装	1億1036万円	●教育機器実験校運営(放送放映装置新設1校など)	4679万円	●音楽鑑賞教室	1864万円	●児童生徒の健全育成(児童生徒の意識行動調査)	1073万円	●青少年非行化防止実践活動(地域ぐるみ清掃)	897万円	●国際青年の推進	698万円	●社会教育活動主催者保障保険加入	297万円	●地域体育振興補助	500万円	●江北センター(仮称)建設	11億8822万円	●保健センター(仮称)建設(2ヵ年事業第2年次)	9125万円	●郷土資料館(仮称)建設(2ヵ年事業第2年次)	3363万円	区民サービスの向上	中央本町庁舎建設(2ヵ年事業第2年次)	38億152万円	出張所建設など	1億2498万円	住民情報漢字オンラインシステムの導入	5億105万円	情報公開制度の推進	1863万円





